

～外来看護部からのおしらせ～

みなさん、こんにちは看護部外来の看護主任で高水と申します。
外来看護師として、日頃より心がけていることは、安全・安心して診察が行われるよう、診療の補助やサポートを行うこと。また、地域で療養・生活を営まれている患者様やご家族様が、安心してお過ごし頂けるよう円滑な調整を行うこと。患者様の健康を守る。命を守る。信頼に基づいた医療を提供するためには、看護師として何が出来るのか常に考え行動することです。

患者さんが不安なく診察が受けられるためには、環境作りが大切です。しかし、診察の際、なかなか思うように症状が話せない。医師に質問することが出来なかった。説明がよく分からなかったなど耳にすることもあります。もし、そのようなことがございましたら、是非気軽に声をかけ下さい。
もう一つよく耳にすることは、待ち時間のことです。これは、当院に限らず、よく聞かれます。病院の性質上、順番ではなく状態の悪い患者様を優先して診察しなければならない場合や、その処置に時間を要することなどがあり、一概にシステムの見直しだけで待ち時間が短縮できないといった側面もあります。しかし、そういった特別な場合を除き、通常の診察時には少しでも患者様のご負担を減らせるよう、待ち時間を短縮するための努力が必要です。当院では、受付から診察、処置、処方箋、会計までの全ての流れを円滑に行えるよう、今後も改善に努めてまいります。ご理解、ご協力の程、宜しくお願い致します。

さて、2015年10月より、外来待合室に風邪・インフルエンザなどの熱発されている方の専用待合室を設けさせて頂きました。インフルエンザは毎年冬に流行し毎シーズン日本の全人口の5～10%が感染します。健康な大人は1週間ほどで治癒しますが、高齢者や幼児がかかると重症化し、死に至ることもある病気です。他の患者さんに風邪をうつさない、うつされないをモットーに安全、安心、快適に受診して頂ける病院を目指します。受付にて、マスクの着用及び専用待合室へのご案内がありましたら、ご協力をお願い致します。

最後に、日常でできるインフルエンザ予防のワンポイントアドバイスです！

流行前には、日頃から・・・

手洗い、うがいイをきちんと行いましょう。

インフルエンザ予防接種も有効です。

新聞、TVなどでインフルエンザの流行状況をチェックしましょう。

流行したら・・・

人混みや繁華街への外出は控えましょう。

外出時にはマスクを付けましょう。

室内は加湿器などで、適度な湿度を保ちましょう。

バランスのよい食事と、十分な休養をとりましょう。

うがい手洗いは、入念に行いましょう。

咳エチケットを心がけましょう。

もし、体調が悪いな、熱っぽいなと感じたら、早めに医療機関を受診して下さい。



あきる台病院総合相談窓口

□ お問い合わせ □

電話：042-559-5761 (代)

：042-559-5762 (直通)

(平日・月曜日～土曜日 9:00～17:00)

医療福祉相談室

医療・福祉の相談はこちらまで

医療相談全般・入院・転院・外来・リハビリ
福祉制度・精神保健

確かな技術

快 適 性

安 心

人間ドック



あきる台病院 健診センター

皆様の健康を、心・身・社会の観点から多角的に
チェック・確認し、適切なサービスで支援します

□ お問い合わせ・ご予約はこちらまで □

TEL：042-559-5449/2943 (直通)